



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより126号 (R元.9)

御前崎港における見学会

御前崎港管理事務所では、広報活動の一環として、施設見学会や親子見学会などを開催しております。

施設見学会は、県内中・西部地域の小学校の社会見学の場として活用され、スズキ(株)の工場見学とセットで実施されております。これにより、生産から流通に至るプロセスの社会教育の場を提供し、将来の担い手となる小学生に港湾施設の重要性を伝えています。

また、県民の日のイベントとして開催する親子見学会においても、普段は立ち入ることのできないコンテナターミナル内で、高さ70mの巨大なコンテナクレーンの荷役作業なども見学してもらっています。

これら取組の積み重ねにより、年間約1,000人の方々に見学会に参加していただいております。



スズキ(株)(自動車の生産)



御前崎港(自動車の輸出)



教育機関



8月21日県民の日親子見学会



9月13日富士市立今泉小学校見学会

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

エコパークの花でおもてなし

9月16日牧之原市および下田市はUSAサーフィンと「2020年東京五輪事前キャンプ等に関する協定書」を締結し交流会が、石雲院で開かれました。山本会長がエコパークに咲く季節の花の生け花でおもてなしに華を添えました。

ツルボ(蔓穂/キジカクシ科)

ツルボの淡紅紫色の花が秋の訪れを告げるように見ごろを迎えています。別名を参内傘(サンダイガサ)といいます。花穂の形状が公家が参内する時に供人が差し掛ける長柄傘を畳んだ形に似ていることに由来しています。

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております